61 01 10 02 01 005

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月17日（月）

事務事業	学校管理事務	担当課	教育総務課	担当係	学校事務係	管理番号	6106
第2次総合計画 行政分野別名 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
中項目	200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり	根拠法令個別計画等	教育基本法、学校教育法、深谷市立小・中学校管理規則				
小項目	200001 「生きる力」を育む学校教育の推進						

事業概要	学校管理の円滑化を図るため、各小・中学校に臨時学校用務員を配置するものである。また、事務用品購入費を計上するほか、学校事務、幼稚園事務の効率化を図るため、光熱水費や通信運搬費を教育総務課で一括管理し、支出するものである。
目的 ※何のために	学校管理事務の執行の円滑化、効率化を図る。
対象 ※誰・何を対象に	各小・中学校、幼稚園
手段 ※どのように	各小・中学校に臨時学校用務員を配置するほか、電気・水道・下水道・電話料を教育総務課で一括管理する。
成果 ※何を求めるか	学校管理事務上の事故の発生を未然に防ぐ。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ NPO 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	02	小学校費	01	学校管理費	小学校管理事業	214,634,595
一般会計	10	教育費	03	中学校費	01	学校管理費	中学校管理事業	130,534,350
一般会計	10	教育費	04	幼稚園費	01	幼稚園費	幼稚園管理事業	31,733,310
一般会計	10	教育費	04	幼稚園費	01	幼稚園費	保育料賦課徴収事務費	0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 臨時学校用務員の配置	・
・ 光熱水費の支払い	・
・ 備品及び事務用品費の購入支払い	・
・ 通信運搬費の支払い	・
・ 幼稚園保育料の賦課徴収	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		小中学校、幼稚園の維持管理 光熱水費の支払 備品購入	小中学校、幼稚園の維持管理 光熱水費の支払 備品購入	小中学校、幼稚園の維持管理 光熱水費の支払 備品購入	小中学校、幼稚園の維持管理 光熱水費の支払 備品購入	小中学校、幼稚園の維持管理 光熱水費の支払 備品購入	小中学校、幼稚園の維持管理 光熱水費の支払 備品購入
事業費	予算（現額）	290,668,000	332,018,000	335,231,000	493,866,000	330,748,000	335,740,000
	決算額	283,676,551	317,032,922	289,709,347	376,919,591	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	117,430,000	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	3,028,000	1,651,000	1,169,000	82,000	0	0
	一般財源	280,648,551	315,381,922	288,540,347	259,407,591	330,748,000	335,740,000
人件費	従事職員数（人）	0.84	1.20	1.45	1.47	1.47	1.47
	人件費相当試算 ※1	6,534,360	9,338,400	11,398,450	11,959,920	11,959,920	11,959,920
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		290,210,911	326,371,322	301,107,797	388,879,511	342,707,920	347,699,920

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	小学校数	目標値	校							■
			実績値		19.00	19.00	19.00	19.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標値を設定する必要がないため							
		学校基本調査									
□	活動指標２	中学校数	目標値	校							■
			実績値		10.00	10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標値を設定する必要がないため							
		学校基本調査									
□	活動指標３	幼稚園数	目標値	園							■
			実績値		10.00	10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標値を設定する必要がないため							
		学校基本調査									
□	成果指標１	学校管理事務上の事故発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		備品使用における事故が起きないことが適正なため							
		事務処理の記録									
□	活動指標４	学校用務員配置人数	目標値	人							■
			実績値		29.00	29.00	29.00	29.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		目標値を設定する必要がないため							
		学校基本調査									
□	活動指標５	年間光熱水費額	目標値	万円							■
			実績値		17,224.00	17,688.00	16,546.00	16,540.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		使用量は設備の設置状況及び使用状況に左右されるため、目標値は設定しない。							
		電気料＋上下水道料＋ガス代									

4．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）		目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 小中学校、幼稚園と活動指標の対象となる施設数に変更はなかった。また、年間光熱水費については、新型コロナウイルス感染症対策として、換気を重視しながらエアコンを使用したため、夏場の電気料・ガス代が大幅に増額となった一方で、上下水道料が減となり、トータルでは増減はなかった。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 備品使用における重大な事故は発生しなかった。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	学校事務係長　橋本　恵一

5．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	学校管理事務	担当課	教育総務課	担当係	学校事務係	管理番号	6106

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

令和２年度は、計画的な更新のほか、新型コロナウイルス感染症対策に係る補助事業が予算措置されたため、感染症拡大防止のための備品等の購入を実施した。学校活動の継続のためには、老朽化した備品等の入替を計画的におこなわなければならないため、限られた予算の中で効率的に更新を行っていく。

評価者	次長兼教育総務課長　松村　一

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

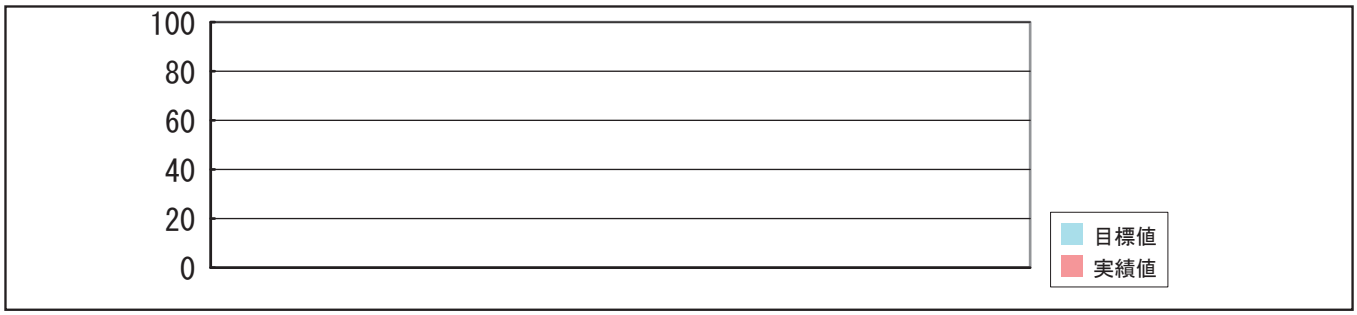
改善・改革案	

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

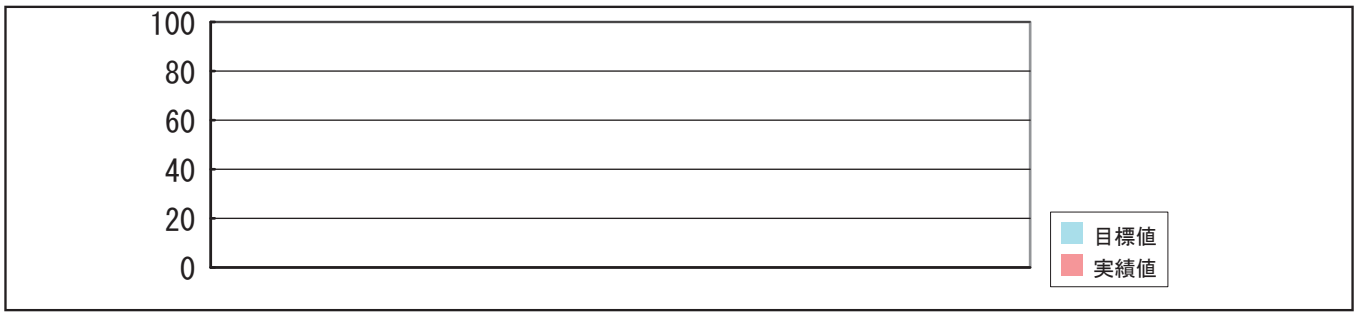
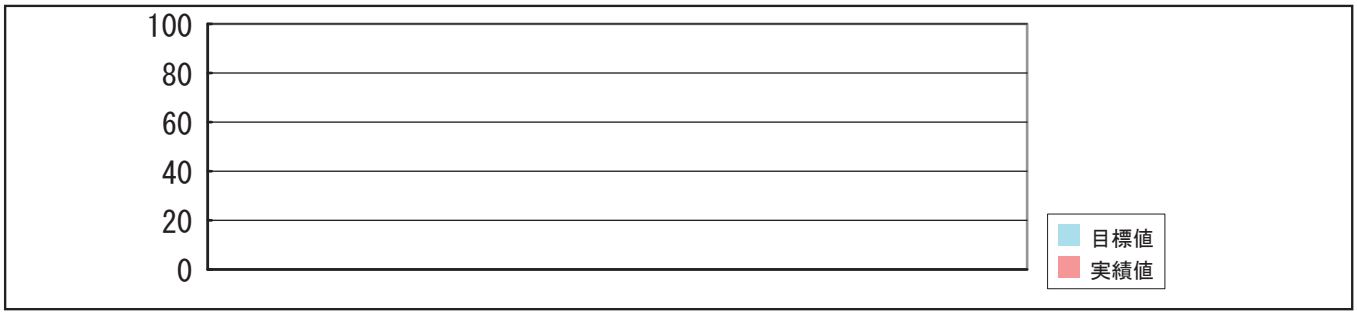
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分		指標名	



区分		指標名	



区分		指標名